



広島大学霞連携推進セミナー 第2回

「より安全なワクチン製造のための ゲノム編集技術」



- ・令和8年度に完成予定の放射線影響研究所との合築棟1階に「KASUMI異分野融合研究拠点」が設置されます。
- ・広島大学の多様な研究者の力が結びつき、新たな知の創造と社会課題の解決につながる融合研究の創出と発展を推進します。
- ・本セミナーは、すでに本拠点の活動を開始している4つの分室「ゲノム編集イノベーションセンター連携」「統合生命医科学研究拠点」「医工情報学連携」「スマートサイエティ連携」が担当し、東広島キャンパス研究者による研究紹介を通じて、研究分野や所属を超えた共同研究のきっかけづくりや連携の可能性について気軽にご相談いただける場です。
※今年度は8回（5、7、8、9、10、11、1、2月）を予定
- ・研究紹介後には、名刺交換の時間を設けておりますので、ぜひ名刺をご持参ください。（医系科学研究科FDとして出席登録いたします。）



講師

ゲノム編集イノベーションセンター
下出 紗弓 先生

【研究内容】

哺乳類の内在性レトロウイルス（Endogenous Retrovirus: ERV）を専門とし、ERVがどのように機能を獲得し、宿主の進化に寄与してきたかについて研究を行っています。また、基礎研究の成果を臨床・応用へと橋渡しすることを目指し、獣医療に資する研究にも積極的に取り組んでいます。

Keywords

- ・内在性レトロウイルス
- ・ワクチン
- ・ネコ
- ・ゲノム編集
- ・Platinum TALEN

2026年

7月3日 金

時間

17:30~18:30

場所

医学部第4講義室

※当日は職員証・学生証をお持ちください

コーヒーなどの飲み物・おやつをご用意しております。

どうぞお気軽にご参加ください！



出席登録はこちらのQRコードまたはリンクから

<https://forms.cloud.microsoft/r/x1Xx1hqYeQ>

【主催】KASUMI異分野融合研究拠点
【問い合わせ先】

霞地区運営支援部総務グループ（大学院担当）
Email : kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp
TEL : 082-257-1611（内線6532）